

光村圭介氏が部会長に就任

「従来の習慣の見直しを」

広島県鉄構工業会・青年部会



光村新部会長

広島県鉄構工業会の青年部会（部会長＝遠藤健太・遠藤工業専務、会員28名）

は6月21日、広島市中区の第3ウエノヤビルで通常総会を開催し、任期満了に伴う役員改選で光村圭介氏（ミツヤ工業専務）が新部会長に就任した。

議事では建築士・構造設計士団体との共同事業の推

進や新技術の習得に向けた講習会の開催を重点項目とする事業案を承認した。加えて、会勢拡大や全国鉄構工業協会 青年部会の事業への協力なども盛り込んだ。

また、「古い商習慣の見直し検討会」を立ち上げ、業務上の作業や手順について見直しを検討する。

遠藤部会長は「事業を通じて横のつながりが強くな



「古い商習慣の見直し検討会」を発足

った」とし、光村新部会長は「通常の事業に加え、工法や取引条件など従来の習慣の見直しを進めたい。多くの会員が事業に参加し、相互に研さんしてほしい」と述べた。当日は山本泰徳理事長（ステントス社長）が来賓出席した。